



名古屋市立北高等学校 ~美術部~

北高美術部では基礎力の向上と定着、表現方法の探究をしっかりと行い、油絵・切絵・版画・ポスターデザイン・立体造形などの作品で、愛知県下トップクラス・全国レベルの実力と実績を上げています。また高校デザイン科やデザイン専門学校での指導経験もある顧問や外部講師、現役美大生（北高校美術部OG）による専門的な指導、美術・デザイン系進学者に対応した実技試験指導、ポートフォリオやプレゼンテーション資料の準備など進学指導も充実しています。さらにキャリア教育のため北区役所や地域の大学、企業と連携した活動も行っていますので、在学中からアーティストやデザイナーとしての活動体験ができ、高校美術科やデザイン科と同等レベルのスキルを身に付けることができます。

④ 主な活動 ④

■基礎力の向上

- ・年間を通してクロッキーを行うことで基礎描画力の向上を図ります。
- ・学校外周をランニングし作品制作に必要な基礎体力づくりをします。
- ・右脳トレーニングを行い観る力(デッサン感覚)を身に付けます。
- ・書道トレーニングを通して筆さばきの向上を目指します。
- ・1年生は年度当初に名画の模写で油絵の描き方の技術を学びます。

■クロッキー会（東山動植物園）

- ・5月末には5分間×1匹、1日合計50匹を描くことを目標に、動きのある動物の形を瞬間的に捉えて描く練習をクロッキー会で行います。

■北高美術館プロジェクト

- ・名画の模写を校内で展示することで、日頃の活動の成果を知って貰うきっかけとし、日常生活の中でより身近に美術作品と触れ合える文化的な学校にしていく取り組みをしています。また本校映画研究部によりドキュメンタリー映像「北高を美術館に！」が制作されました。

■校内スケッチ

- ・合宿前には校内でスケッチの練習をします。日頃見慣れた風景をよく観察し直すことで、独自の目線でモチーフを捉える練習をします。

■夏期合宿（絵描きの町：三重県志摩市大王町波切）

- ・夏休みには合宿を行います。朝は漁港でスケッチ、その後は各自の場所で風景画を描きます。夜はその日の制作について講評会を行います。

■夏休みの活動

- ・夏休み中は教育文化祭に向けて合宿で描いた風景画と高文連支部展に向けて自分でテーマを決めた作品制作を行います。

■作品制作状況検討会

- ・全国大会に向けた制作中には月1回程度進捗状況を報告し合い問題点などを共有し全体のレベルアップを図ります。

■講評会

- ・展示会後には外部講師による出品作品の講評会を行います。また各自が作品についてのテーマを説明したり、相互講評をすることで理解を深め次の作品制作に生かします。

■冬休みの活動

- ・終業式に年越しそばを食べながら活動の反省会を行います。
- ・冬休み中は高文連県代表作品選考会に向けての制作を行います。
- ・新年は学校の近くの神社へ初詣をし、おしるこを食べこれからの活動への意気込みを確かめ合うのが恒例です。

■美術史講座

- ・20世紀の美術史の流れを知ることにより知識の幅を広げます。



△ 展覧会及びコンクール系結果 △

- 全国高等学校総合文化祭（開催県の美術館・博物館等：7月）
 - ・ 平面（絵画）部門：全国展出品記念賞（2026～2021）、文化連盟賞（2020～2018）
 - ・ 立体（彫刻）部門：全国展出品記念賞（2025・2022）、文化連盟賞（2019・2018）
 - ★ 9年連続（愛知県代表）全国大会出展決定！
- アートフェスタ・愛知県高等学校総合文化祭（愛知県芸術文化センター：8月）
 - ・ 平面（絵画）部門：愛知県代表（2026～2018）
 - ・ 立体（彫刻）部門：愛知県代表（2026・2025・2022・2019・2018）
 - ・ ポスター原画選考会：最優秀賞（2026・2025・2020）
優秀賞（2025・2024・2021・2020）
- 全国高等学校総合文化祭優秀校東京公演ポスター（国立劇場：8月）
 - ・ 優良賞（2025～2022）、特別賞（2025・2022）
- 古川美術館Fアワード（古川美術館：8月）
 - ・ 高校部門：大賞（2023）、東海テレビ賞（2023）、入選（2025～2023）
- 名古屋市教育文化祭高等学校展覧会（市民ギャラリー栄：9月）
- みんなの南吉展（半田赤レンガ建物：9月）
- 北区美術展（北区役所講堂：10月）
 - ・ 洋画の部：区長賞（2025・2019）
北区区政協力委員協議会議長賞（2024～2022・2020）
市教育委員会賞（2025・2023・2018）、中日新聞社賞（2022）
奨励賞（2025～2023・2020～2017）
 - ・ 彫刻工芸の部：市長賞（2024・2022・2019）
- 愛知県高文連「名古屋」支部展（名古屋造形大学：11月）
 - ・ 平面（絵画）部門：名古屋支部代表（2025～2017）
 - ・ 立体（彫刻）部門：名古屋支部代表（2025・2024・2021・2018・2017）
- ミニ北美展（北図書館展示コーナー：2月）
- その他
 - ・ 全国高校生 MY PROJECT AWARD 地域 Summit advanced：地域 Summit 特別賞（2024）
 - ・ ターナー色彩株式会社「みんなの絵画コンクール」
高校生の部：準グランプリ（2023）、入選（2025）
 - ・ 全日本年賀状大賞コンクール
高校生の部：版画部門奨励賞（2022）、絵手紙部門奨励賞（2022）
 - ・ はがき1枚からの男女共同参画：優秀作品（2021）
 - ・ 愛知県高等学校体育連盟体力章メダルデザイン：優秀賞（2021）
 - ・ 「家庭の日」県民運動啓発ポスター：努力賞（2021）
 - ・ 長久手市文化の家絵画コンクール一般の部：入選（2019～2017）
 - ・ ホルペイン画材主催「高校生の油絵アートコンテスト」
個人の部：大賞（2018）・優秀賞（2017）・佳作（2018・2017）、団体の部：学校賞（2018）

△ 外部との連携企画 △

- インターンシップ
 - ・ 株式会社 CBC D テック（2025・2024）
CBC グループの放送技術と美術・デザイン事業について学びました。
 - ・ 北区役所「みらいの北区ダンボールタウンプロジェクト」（2023～2021）
北区のまちづくりプロジェクトを高大官連携で企画運営しました。
- 企業からのご依頼案件
 - ・ 三菱クリーナー株式会社「キッチンカー」デザイン・制作（2026）
 - ・ 三菱クリーナー株式会社「Deliver Dream」壁画制作（2023）
 - ・ ハチカグ株式会社・栗山圭介（作家）プロデュース
「SDGs 時代のお化けやしき」キャラクターデザイン（2021）
- 公的機関からのご依頼案件
 - ・ 名古屋市北生涯学習センター「トライアルウインター」講師（2025・2024）
 - ・ サステナまち計画「まちかどフリースタイル」企画運営（2025・2024）
 - ・ 北区役所補支所「補フェスタ」チラシ制作（2025～2023）
 - ・ 名古屋市北区補地区合併70周年「アートバス」デザイン・制作（2025）
 - ・ 名古屋市教育委員会「市立高校オープン夏季講座チラシ」イラスト制作（2024）
 - ・ 北警察署「自転車盗難多発！！」ポスター制作（2023）
 - ・ 日本自動車連盟愛知支部「高等学校交通安全啓発活動」のぼり制作（2023）
 - ・ 北警察署「北区「れいわ」活動」ポスター制作・一日女性警察官（2019）





■活動内容について

Q：北高校美術部ではどのような事をしますか？

A：通常の美術の授業で基礎知識と基礎技法を学習した上で、美術部で発展的な内容を行うため、段階を踏んで学ぶ事ができるところが他校にはない大きな特徴です。

※年間スケジュールと制作作品が決まっています。小中学校の美術クラブのように「自由にのんびり自分のペースで」という活動ではありませんのでご注意ください。

		美術部	美術の授業
1年	基礎練習	<ul style="list-style-type: none"> ・右脳トレーニング（デッサン感覚の向上） ・クロッキー（基礎描画力向上） ・書道トレーニング（筆さばきの向上） ・学校外周ランニング（基礎体力づくり） 	<ul style="list-style-type: none"> ・イメージトレーニング（言葉） ・漫画の表現（形の取り方） ・色彩基礎 ・文字のデザイン
	作品制作	<ul style="list-style-type: none"> ・名画の模写（油絵の技術の習得） ・自由制作（F50号） ・ポスター制作（B3） ・作品講評会 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉とイラスト表現 ・写真表現（テーマの設定、モチーフの選定、構図の取り方） ・切絵
	特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・クロッキー会（東山動植物園） ・夏期合宿（三重県志摩市大王町波切） ・美術史講座 ・公的機関や一般企業との連携企画 ・インターンシップ 	
2年	基礎練習	<ul style="list-style-type: none"> ・右脳トレーニング（デッサン感覚の向上） ・クロッキー（基礎描画力向上） ・書道トレーニング（筆さばきの向上） ・学校外周ランニング（基礎体力づくり） 	<ul style="list-style-type: none"> ・メージトレーニング（立体）
	作品制作	<ul style="list-style-type: none"> ・立体作品制作 ・自由制作（F50号） ・ポスター制作（B3） ・作品講評会 	<ul style="list-style-type: none"> ・建築模型（立案・設計・製図・制作） ・タウンマップデザイン
	特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・クロッキー会（東山動植物園） ・夏期合宿（三重県志摩市大王町波切） ・美術史講座 ・公的機関や一般企業との連携企画 ・インターンシップ 	
3年	基礎練習	<ul style="list-style-type: none"> ・右脳トレーニング（デッサン感覚の向上） ・クロッキー（基礎描画力向上） ・書道トレーニング（筆さばきの向上） ・学校外周ランニング（基礎体力づくり） 	<ul style="list-style-type: none"> ・クロッキー（基礎描画力向上）
	作品制作	<ul style="list-style-type: none"> ・美術系大学実技試験練習（細密デッサン・油画・色彩構成・立体構成） 	<ul style="list-style-type: none"> ・美術系大学実技試験練習（細密デッサン） ・美術系大学試験用資料作成（ポートフォリオ・プレゼンテーション資料作成）
	特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ・クロッキー会（東山動植物園） 	

Q：美術大学受験に向けてデッサン力を向上させたいのですが…？

A：段階を踏んで無理なくデッサン力が向上する活動内容となっています。

1・2年生ではまず右脳トレーニング・クロッキー・書道トレーニングによる観察力と基礎描画力、平面作品制作による構成力・描画力・色彩感覚・表現力の向上を重視することで、土台となる美術的素養の基礎をつくります。この土台ができていないとどれだけデッサンの練習をしてもデッサン力は向上しません。その後3年生で美術大学受験に向けて本格的な細密デッサンや油画・色彩構成・立体構成を行っていきます。

Q：マンガやアニメのようなイラストを描きたいのですが…？

A：マンガやアニメのようなイラスト制作は行いません。

高校美術科やデザイン科、美術大学のように美術やデザインについて学び作品制作を行います。

■指導内容について

Q：北高校美術部ではどのような指導が受けられますか？

A：高校美術科やデザイン科の授業と同等レベルの指導が受けられます。

高校デザイン科やデザイン専門学校での指導経験もある顧問や外部講師が、作品のテーマ設定、材料学、表現の探究、表現技法等、個々のレベルと制作上の課題に合わせて、準備段階から作品完成まで専門的な指導を丁寧に行います。また現役美大生（北高校美術部OG）によるサポートや進路に対するアドバイス等も受けられます。



■活動時間・費用について

Q：どれくらい活動しますか？

A：平日 2.0～3.0 時間＋土曜日 3.5～6.5 時間＝週 13.5～21.5 時間です。
※夏・冬・春季休業中の平日は土曜日に準じます。

Q：どれくらいの費用がかかりますか？

A：画材 1年 12000 円＋2年 9500 円＋3年 1500 円＝合計 23000 円です。
合宿 1年 35000 円＋2年 35000 円＝合計 70000 円です。

比べて
ください！
圧倒的
コスバ！



■その他

Q：美術・デザインについて本格的に習ったことがないのですが大丈夫ですか？

A：ほとんどの部員が未経験からのスタートですので大丈夫です。

一部、高校美術科やデザイン科を目指していた部員や画塾に通っていた部員もいますが、中学生段階までで大きな差がでるものではありませんので安心してください。

Q：美術・デザイン系進路志望でないと入部できませんか？

A：美術・デザイン系進路志望でなくても入部できます。

部員の進路希望割合として美術大学と一般大学で半分位です。美術部の活動の中で課題解決に向けた探究、北区役所や地域の大学・企業と連携した活動、インターンシップなど高校生活で経験しておく必要があるキャリア活動がすべて行えるようになっていきますので、美術の分野だけではなく広い視野で自分の進路目標を明確に見つけることができる環境が整っているのが北高校美術部の大きな特徴です。

だから
推薦・AO
入試に
強い！



Q：美術予備校や画塾に通う必要はありますか？

A：1・2年生のうちは必要ありません。

むしろオーバーワークとなってしまうためお薦めしません。学校外の時間では通常の勉強をしっかりと行ってください。
※美術大学受験をする場合は3年生からの通塾をご検討ください。

Q：学習と両立できるか心配です？

A：学習を大切にしている部活動ですのでご安心ください。

朝活動のうち月曜日・水曜日・金曜日、考査期間中の業後、夏・冬・春季休業中の朝1時間は学習会を行っていますので、部活動とともに学習習慣の確立ができます。

Q：普通コース（文系・理系）と国際理解コースのどちらを選択した方が良いですか？

A：美術大学への進学を視野に入れている場合は普通コースを選択してください。

普通コース（文系）では1・2・3年生と美術の授業を選択できますが、国際理解コースでは1・2年生しか選択できません。

※3年生の美術の授業では美術系大学実技試験練習をしますので未選択の場合はデメリットが大きいです。

🌸7つのメリット🌸

- ①普通科高校のため大学入学共通テストに向けた授業時間が充実。
美術部の活動の中でも学習会を行っているため学習習慣が確立。
- ②活動時間や活動内容が高校美術科やデザイン科と同等。
- ③高校デザイン科やデザイン専門学校での指導経験がある顧問や外部講師、現役美大生による専門的な指導。
- ④愛知県下トップクラス・全国レベルの実力とコンクール実績、充実の美術系大学合格実績。
- ⑤美術・デザイン系大学進学者に対応した実技試験指導、ポートフォリオやプレゼンテーション資料作成の進学指導が充実。
- ⑥北区役所や地域の大学・企業と連携した活動、インターンシップ等のキャリア教育を行っていますので、在学中からアーティストやデザイナーとしての活動体験や地域貢献活動ができるため、大学受験に向けての活動経歴内容が充実。
- ⑦美術部の運営、イベント企画等の共同作品制作、北区役所や地域の大学・企業など多様な年齢の人との交流を通して活動を行うため社会性が大きく飛躍。

北高校
美術部なら
高校生活で
必須な学びが
ALL in ONE !



美術系大学合格実績

東京藝術大学
愛知県立芸術大学
金沢美術工芸大学
武蔵野美術大学
東京造形大学
日本大学(芸術学部)
名古屋造形大学
名古屋芸術大学



[キャンバス張り]



[作品のテーマ設定]



[朝学習]



おいでよ北高校美術部
いつでも見学 welcome !
名古屋市立北高等学校
(TEL:052-901-0338)



北高校
美術部
HP



北高校
美術部
YouTube